

## 【表紙】

【提出書類】	有価証券報告書の訂正報告書
【根拠条文】	金融商品取引法第24条の2第1項
【提出先】	関東財務局長
【提出日】	平成22年10月4日
【事業年度】	第5期(自平成21年4月1日至平成22年3月31日)
【会社名】	株式会社紀陽ホールディングス
【英訳名】	Kiyo Holdings, Inc.
【代表者の役職氏名】	代表取締役社長 片山博臣
【本店の所在の場所】	和歌山市本町1丁目35番地
【電話番号】	(073)426-5111(代表)
【事務連絡者氏名】	グループ企画部グループ統括リーダー 堀切久壽
【最寄りの連絡場所】	同上
【電話番号】	同上
【事務連絡者氏名】	同上
【縦覧に供する場所】	株式会社東京証券取引所 (東京都中央区日本橋兜町2番1号) 株式会社大阪証券取引所 (大阪府中央区北浜一丁目8番16号)

## 1 【有価証券報告書の訂正報告書の提出理由】

平成22年6月30日に提出いたしました第5期(自平成21年4月1日至平成22年3月31日)有価証券報告書の記載事項の一部に訂正すべき事項がありましたので、これを訂正するため有価証券報告書の訂正報告書を提出するものであります。

なお、連結財務諸表の記載内容にかかる訂正箇所については、XBRLデータの修正を行いましたので、併せて修正後のXBRL形式のデータ一式(表示情報ファイルを含む)を関連書類として提出いたします。

## 2 【訂正事項】

### 第一部 企業情報

#### 第1 企業の概況

##### 1 主要な経営指標等の推移

- (1) 当連結会計年度の前4連結会計年度及び当連結会計年度に係る次に掲げる主要な経営指標等の推移

#### 第2 事業の状況

##### 1 業績等の概要

○キャッシュ・フロー

##### 7 財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析

###### I. 財政状態

- (2) キャッシュ・フローの状況

#### 第5 経理の状況

##### 1 連結財務諸表等

- (1) 連結財務諸表

④ 連結キャッシュ・フロー計算書

## 3 【訂正箇所】

訂正箇所は\_\_\_\_を付して表示しております。

## 第一部 【企業情報】

### 第1 【企業の概況】

#### 1 【主要な経営指標等の推移】

(1) 当連結会計年度の前4連結会計年度及び当連結会計年度に係る次に掲げる主要な経営指標等の推移

(訂正前)

		平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度
		(自平成17年 4月1日 至平成18年 3月31日)	(自平成18年 4月1日 至平成19年 3月31日)	(自平成19年 4月1日 至平成20年 3月31日)	(自平成20年 4月1日 至平成21年 3月31日)	(自平成21年 4月1日 至平成22年 3月31日)
連結経常収益	百万円	75,529	80,683	89,558	87,764	86,213
連結経常利益又は 連結経常損失(△)	百万円	996	8,206	10,617	△8,514	6,626
連結当期純利益	百万円	3,297	8,180	13,359	1,439	5,836
連結純資産額	百万円	110,756	154,644	146,049	125,335	158,900
連結総資産額	百万円	3,245,141	3,326,278	3,513,031	3,437,616	3,673,074
1株当たり純資産額	円	139.07	159.53	148.12	120.13	168.08
1株当たり 当期純利益金額	円	6.78	12.46	17.19	0.97	7.06
潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益金額	円	5.70	10.78	15.02	—	5.83
自己資本比率	%	—	4.59	4.10	3.59	4.27
連結自己資本 比率(第二基準)	%	9.52	11.58	10.65	10.96	10.90
連結自己資本利益率	%	4.76	7.96	11.21	0.71	4.89
連結株価収益率	倍	48.52	17.41	9.19	126.80	17.56
営業活動による キャッシュ・フロー	百万円	46,515	△106,788	152,961	△81,562	<u>136,243</u>
投資活動による キャッシュ・フロー	百万円	4,709	1,844	△143,672	77,381	<u>△125,198</u>
財務活動による キャッシュ・フロー	百万円	17,519	27,967	△2,118	△2,124	△5,905
現金及び現金 同等物の期末残高	百万円	133,175	56,225	63,332	56,991	62,121
従業員数[外、嘱託及 び臨時従業員の平均 人員]	人	2,419 [1,195]	2,569 [1,175]	2,564 [1,165]	2,647 [1,181]	2,746 [1,226]

(注) 省略

(訂正後)

		平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度
		(自平成17年 4月1日 至平成18年 3月31日)	(自平成18年 4月1日 至平成19年 3月31日)	(自平成19年 4月1日 至平成20年 3月31日)	(自平成20年 4月1日 至平成21年 3月31日)	(自平成21年 4月1日 至平成22年 3月31日)
連結経常収益	百万円	75,529	80,683	89,558	87,764	86,213
連結経常利益又は 連結経常損失(△)	百万円	996	8,206	10,617	△8,514	6,626
連結当期純利益	百万円	3,297	8,180	13,359	1,439	5,836
連結純資産額	百万円	110,756	154,644	146,049	125,335	158,900
連結総資産額	百万円	3,245,141	3,326,278	3,513,031	3,437,616	3,673,074
1株当たり純資産額	円	139.07	159.53	148.12	120.13	168.08
1株当たり 当期純利益金額	円	6.78	12.46	17.19	0.97	7.06
潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益金額	円	5.70	10.78	15.02	—	5.83
自己資本比率	%	—	4.59	4.10	3.59	4.27
連結自己資本 比率(第二基準)	%	9.52	11.58	10.65	10.96	10.90
連結自己資本利益率	%	4.76	7.96	11.21	0.71	4.89
連結株価収益率	倍	48.52	17.41	9.19	126.80	17.56
営業活動による キャッシュ・フロー	百万円	46,515	△106,788	152,961	△81,562	<u>137,171</u>
投資活動による キャッシュ・フロー	百万円	4,709	1,844	△143,672	77,381	<u>△126,125</u>
財務活動による キャッシュ・フロー	百万円	17,519	27,967	△2,118	△2,124	△5,905
現金及び現金 同等物の期末残高	百万円	133,175	56,225	63,332	56,991	62,121
従業員数[外、嘱託及 び臨時従業員の平均 人員]	人	2,419 [1,195]	2,569 [1,175]	2,564 [1,165]	2,647 [1,181]	2,746 [1,226]

(注) 省略

## 第2 【事業の状況】

### 1 【業績等の概要】

#### ○キャッシュ・フロー

(訂正前)

当連結会計年度末における連結ベースの現金及び現金同等物は、前連結会計年度末比51億30百万円増加し621億21百万円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは、預金の増加を主因に1,362億43百万円（前連結会計年度比+2,178億5百万円）となりました。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは、有価証券の取得による支出を主因に△1,251億98百万円（前連結会計年度比△2,025億79百万円）となりました。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは、劣後特約付借入金の返済や劣後特約付社債の償還による支出を主因に△59億5百万円（前連結会計年度比△37億81百万円）となりました。

(訂正後)

当連結会計年度末における連結ベースの現金及び現金同等物は、前連結会計年度末比51億30百万円増加し621億21百万円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは、預金の増加を主因に1,371億71百万円（前連結会計年度比+2,187億33百万円）となりました。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは、有価証券の取得による支出を主因に△1,261億25百万円（前連結会計年度比△2,035億6百万円）となりました。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは、劣後特約付借入金の返済や劣後特約付社債の償還による支出を主因に△59億5百万円（前連結会計年度比△37億81百万円）となりました。

## 7 【財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析】

### I. 財政状態

#### (2) キャッシュ・フローの状況

(訂正前)

キャッシュ・フローの状況は、営業活動によるキャッシュ・フローについては、預金の増加を主因に1,362億43百万円となりました。投資活動によるキャッシュ・フローについては、有価証券の取得による支出を主因に△1,251億98百万円となりました。財務活動によるキャッシュ・フローについては、劣後特約付借入金の返済や劣後特約付社債の償還による支出を主因に△59億5百万円となりました。以上により、当連結会計年度末の現金及び現金同等物は、前連結会計年度末比51億30百万円増加し、621億21百万円となりました。

	前連結会計年度(A) (百万円)	当連結会計年度(B) (百万円)	増減(B)－(A) (百万円)
現金及び現金同等物の期末残高	56,991	62,121	5,130
営業活動によるキャッシュ・フロー	△81,562	<u>136,243</u>	<u>217,805</u>
投資活動によるキャッシュ・フロー	77,381	<u>△125,198</u>	<u>△202,579</u>
財務活動によるキャッシュ・フロー	△2,124	△5,905	△3,781

(訂正後)

キャッシュ・フローの状況は、営業活動によるキャッシュ・フローについては、預金の増加を主因に1,371億71百万円となりました。投資活動によるキャッシュ・フローについては、有価証券の取得による支出を主因に△1,261億25百万円となりました。財務活動によるキャッシュ・フローについては、劣後特約付借入金の返済や劣後特約付社債の償還による支出を主因に△59億5百万円となりました。以上により、当連結会計年度末の現金及び現金同等物は、前連結会計年度末比51億30百万円増加し、621億21百万円となりました。

	前連結会計年度(A) (百万円)	当連結会計年度(B) (百万円)	増減(B)－(A) (百万円)
現金及び現金同等物の期末残高	56,991	62,121	5,130
営業活動によるキャッシュ・フロー	△81,562	<u>137,171</u>	<u>218,733</u>
投資活動によるキャッシュ・フロー	77,381	<u>△126,125</u>	<u>△203,506</u>
財務活動によるキャッシュ・フロー	△2,124	△5,905	△3,781

## 第5 【経理の状況】

### 1 【連結財務諸表等】

#### (1) 【連結財務諸表】

#### ④ 【連結キャッシュ・フロー計算書】

(訂正前)

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 平成20年4月1日 至 平成21年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成21年4月1日 至 平成22年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益又は税金等調整前当期純損失(△)	△3,851	8,850
減価償却費	2,915	2,742
減損損失	415	7
のれん償却額	1,679	1,679
負ののれん償却額	—	△26
貸倒引当金の増減(△)	△7,259	△1,391
退職給付引当金の増減額(△は減少)	△1,164	△430
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	△11	△31
睡眠預金払戻損失引当金の増減(△)	52	△14
偶発損失引当金の増減(△)	194	132
資金運用収益	△64,897	△61,414
資金調達費用	11,617	10,276
有価証券関係損益(△)	21,252	3,401
為替差損益(△は益)	886	1,222
固定資産処分損益(△は益)	△29	53
商品有価証券の純増(△)減	△2,151	△316
貸出金の純増(△)減	△113,893	△67,013
預金の純増減(△)	△13,091	158,986
譲渡性預金の純増減(△)	△16,232	40,638
借入金(劣後特約付借入金を除く)の純増減(△)	17,151	△11,869
預け金(現金同等物を除く)の純増(△)減	—	4,000
コールローン等の純増(△)減	△9,506	△53,436
債券貸借取引支払保証金の純増(△)減	61,321	20,882
コールマネー等の純増減(△)	△2,304	—
債券貸借取引受入担保金の純増減(△)	△18,287	27,145
外国為替(資産)の純増(△)減	△2,468	2,399
外国為替(負債)の純増減(△)	68	△108
資金運用による収入	64,357	61,311
資金調達による支出	△9,239	△8,104
その他	1,630	<u>△2,674</u>
小計	<u>△80,846</u>	<u>136,898</u>
法人税等の支払額	△716	△654
営業活動によるキャッシュ・フロー	<u>△81,562</u>	<u>136,243</u>
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有価証券の取得による支出	△559,280	△709,906
有価証券の売却による収入	503,667	<u>459,822</u>
有価証券の償還による収入	139,858	130,767
有形固定資産の取得による支出	△2,065	△2,487
有形固定資産の売却による収入	266	48
無形固定資産の取得による支出	△5,063	△3,442
投資活動によるキャッシュ・フロー	<u>77,381</u>	<u>△125,198</u>

(後略)

(訂正後)

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 平成20年 4月 1日 至 平成21年 3月 31日)	当連結会計年度 (自 平成21年 4月 1日 至 平成22年 3月 31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益又は税金等調整前当期純損失(△)	△3,851	8,850
減価償却費	2,915	2,742
減損損失	415	7
のれん償却額	1,679	1,679
負ののれん償却額	—	△26
貸倒引当金の増減(△)	△7,259	△1,391
退職給付引当金の増減額(△は減少)	△1,164	△430
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	△11	△31
睡眠預金払戻損失引当金の増減(△)	52	△14
偶発損失引当金の増減(△)	194	132
資金運用収益	△64,897	△61,414
資金調達費用	11,617	10,276
有価証券関係損益(△)	21,252	3,401
為替差損益(△は益)	886	1,222
固定資産処分損益(△は益)	△29	53
商品有価証券の純増(△)減	△2,151	△316
貸出金の純増(△)減	△113,893	△67,013
預金の純増減(△)	△13,091	158,986
譲渡性預金の純増減(△)	△16,232	40,638
借入金(劣後特約付借入金を除く)の純増減(△)	17,151	△11,869
預け金(現金同等物を除く)の純増(△)減	—	4,000
コールローン等の純増(△)減	△9,506	△53,436
債券貸借取引支払保証金の純増(△)減	61,321	20,882
コールマネー等の純増減(△)	△2,304	—
債券貸借取引受入担保金の純増減(△)	△18,287	27,145
外国為替(資産)の純増(△)減	△2,468	2,399
外国為替(負債)の純増減(△)	68	△108
資金運用による収入	64,357	61,311
資金調達による支出	△9,239	△8,104
その他	1,630	<u>△1,747</u>
小計	<u>△80,846</u>	<u>137,825</u>
法人税等の支払額	△716	△654
営業活動によるキャッシュ・フロー	<u>△81,562</u>	<u>137,171</u>
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有価証券の取得による支出	△559,280	△709,906
有価証券の売却による収入	503,667	<u>458,895</u>
有価証券の償還による収入	139,858	130,767
有形固定資産の取得による支出	△2,065	△2,487
有形固定資産の売却による収入	266	48
無形固定資産の取得による支出	△5,063	△3,442
投資活動によるキャッシュ・フロー	<u>77,381</u>	<u>△126,125</u>

(後略)